保証書付

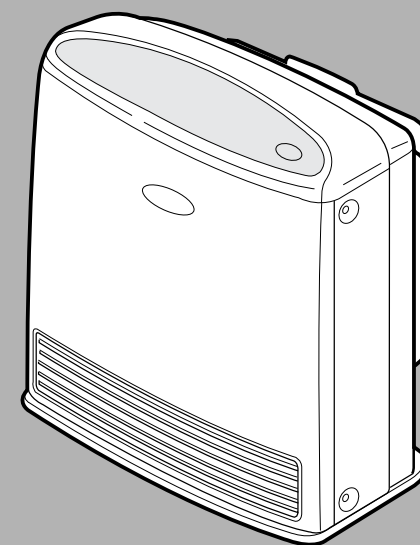
ガスファンヒーター 取扱説明書

家庭用

リンナイ

品名 **RC-337ACD**

形式の呼び:RC-337ACD-1・2,RC-337ACD(G)

もくじ

ご愛用の皆様へ

このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- ●幼いお子様にはさわらせないでください。
- ●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にて再購入してください。
- ●この機器は国内専用ですので、海外で使用しないでください。
- ●この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

Rinnai

安全上のご注意 必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表　示	意　　味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な危険・警告・注意　発火注意　回転物注意　高温注意　一般的な禁止　分解禁止　火気禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止　必ず行う　プラグをコンセントから抜く

⚠危険

●ガス漏れ時使用厳禁（ガス漏れ時の処置）

ガス漏れに気づいたときは

火気禁止

ガス漏れに気づいたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

火をつけない。プラグの抜き差しをしない。

電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」をしない。

必ず行う

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。 ➡ ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 ➡ ③もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

お部屋のガス栓（例）

⚠警告

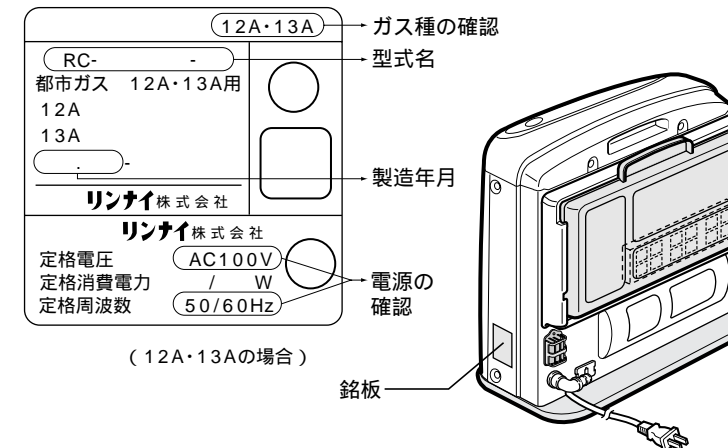
●使用ガスおよび使用電源について

使用ガスおよび使用電源を確かめる

確認する

機器本体銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認する。

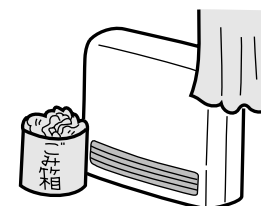
- 表示のガスおよび電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器が故障する場合があります。
- 転居されたときも、供給ガスの種類、電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所に連絡してください。

（12A・13Aの場合）

●火災予防

燃えやすいものを近くに置かない

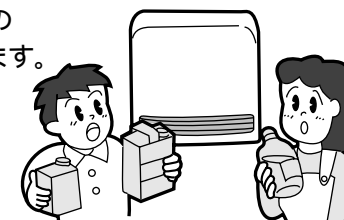
発火注意

機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけない。

火災の原因になります。

可燃性ガスの近くで使用しない

禁止

ガソリン・ベンジン・スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しない。

引火して火災のおそれがあります。

火を消し忘れない

禁止

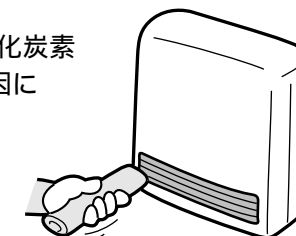
火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない。

火災など予期せぬ事故の原因になります。（タイマー運転の場合はのぞく）

温風吹出し口には物を入れない

禁止

温風吹出し口やエアフィルターの中に、紙・布・異物などを入れたり、ふさいだりしない。

異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

●換気必要

換気のご注意

換気する

使用中は1時間に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。

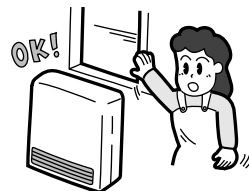
空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

●スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かない

禁止

スプレー缶（殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かない。

熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

●ガス接続（ガス事故防止）

ガス接続は強化ガスホースを使用する

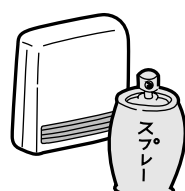
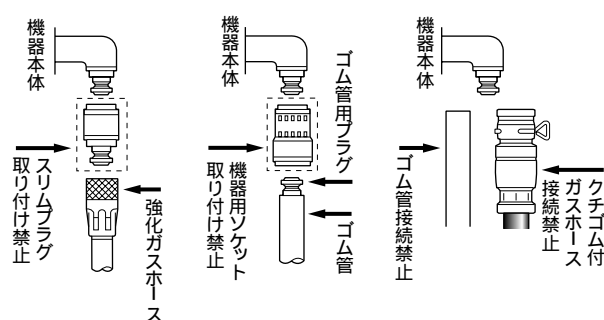
必ず行う

ガスの接続は販売店にご依頼ください。

ガスの接続は、強化ガスホースを使用してください。
強化ガスホースは、小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）と都市ガス用強化ガスホースがあります。ガス種によって異なりますので、確認のうえ接続してください。

- LPガス・12A・13Aの場合
  小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）
- その他のガスの場合
  都市ガス用強化ガスホース

ガスコード接続のご注意

禁止

●スリムプラグ取り付け禁止
●機器用ソケット取り付け禁止
●ガスコード以外のガスホース接続禁止

●温風をじかに当てない

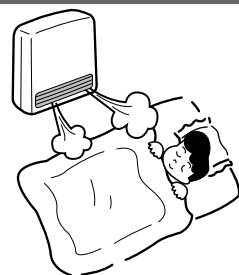
低温やけどに注意

禁止

温風の直接あたる場所で就寝しない。

低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。
（特に乳幼児、お子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しい時、深酒した時、皮膚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）

温風を長時間体に当てない

禁止

温風をじかに長時間体に当てない。

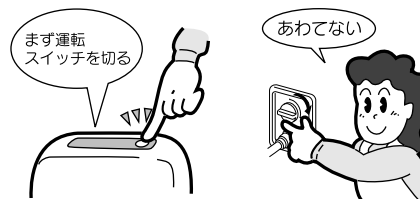
体調悪化や健康障害の原因になります。

●異常時の処置

異常時には

必ず行う

使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度が感じられた場合、使用途中で消火するまたは点火しない場合は、迅速に使用を中止し、ガス栓を閉じる。

そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」（31・32ページ）および「安全装置が作動したときの処置」（33・34ページ）に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止して、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。
《地震・火災など緊急の場合》
地震・火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる。

●分解禁止

機器を分解しない

分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない。

異常動作してけがや事故の原因になります。

⚠注意

●火災予防

火をつけたまま移動しない

禁止

火をつけたまま持ち運びしない。

強化ガスホースが抜けたり、折れたりしてガス漏れや異常燃焼の原因になります。また、やけどの原因にもなり危険です。

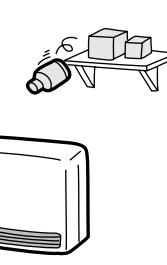
落下物に注意

禁止

たなの下など、落下物の危険のあるところでは使用しない。

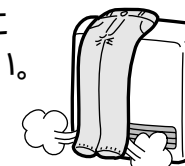
火災のおそれや、機器故障の原因になります。

用途について

禁止

暖房、空気清浄以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しない。また、衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしない。

火災や思わぬ事故の原因になります。

火のついたものを近づけない

禁止

火のついたタバコ・線香などを近づけない。

引火して火災の原因になります。

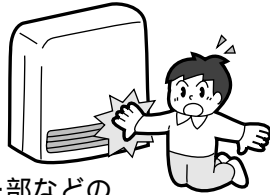
●使用上の注意（幼いお子様にはさわらせないでください。）

やけどに注意

高温注意

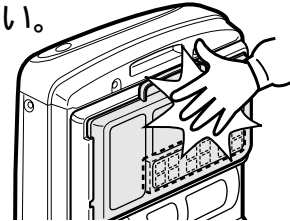
使用中および使用直後は、操作部、取っ手以外は高温になっているので手を触れない。

やけどのおそれがあり危険です。
特に温風吹出し口付近、エアフィルター部などの高温部には触れないでください。

高温注意

使用中、停電により機器が停止したり、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器の後面（エアフィルターや取っ手部分）が高温になっているので、手を触れない。

やけどのおそれがあり危険です。

機器に乗らない

禁止

機器の上に腰かけたり、乗ったりしない。

落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。また、機器の故障の原因になります。

温風吹出し口へのいたずらに注意

回転物注意

温風吹出し口に指や鉛筆などを入れない。

対流ファンが回転していますので、けがをするおそれがあります。
（特に小さなお子様のいるご家庭はご注意ください。）

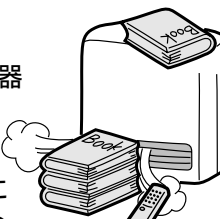
床面変色についての注意

禁止

温風吹出し口の前にものを置いたり、機器の後面（エアフィルター部）をふさがない。

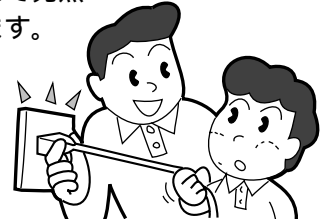
機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。
また、床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れの原因になったり、リモコンなどのプラスチック製品は変形のおそれがあります。

電源コードをもって引き抜かない

禁止

コードを直接ひっぱらない。

コードの断線などで発熱することがあります。
抜くときは必ずプラグを持ってください。

殺虫剤、防虫剤使用時の注意

禁止

室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転をしない。

機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出し口から放出されて、健康に良くないことがあります。

殺虫剤、防虫剤を機器にかけない。

機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れすることがあります。

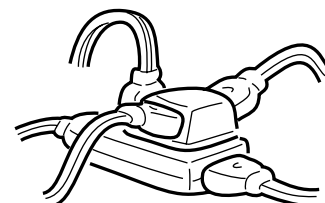
たこ足配線禁止

禁止

たこ足配線はしない。

コンセントが過熱され、発火の原因になります。

電源プラグを抜いて消火しない

禁止

電源プラグを抜いての停止はしない。

機器の過熱の原因になります。

電源プラグの不完全接続禁止

必ず行う

電源プラグの差し込みは確実に行う。

差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

●電気事故防止

電源コードの破損・加工禁止

禁止

電源コードを切断して延長しない。
いたんだ電源コードは使用しない。
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内とする。

火災の原因になります。

●ガス事故防止

ガス栓を閉じる

ガス栓を閉じる

使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめる。
外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じる。

お部屋のガス栓（例）

●設置場所

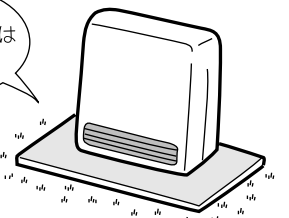
じゅうたんの上で使用する場合

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、機器の下にじょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平にする。

じかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが温風の熱で変色することがあります。

じゅうたんには敷き板を

禁止

電気カーペット・温水マットの上には設置しない。

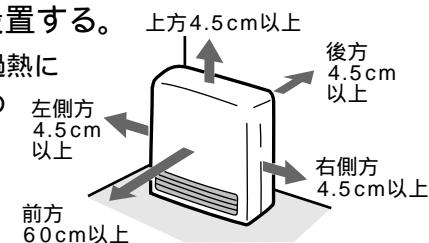
機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

周囲の防火措置

確認

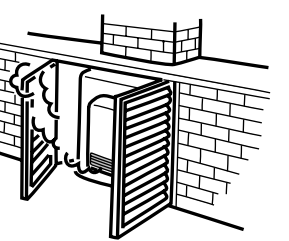
家具や壁・棚など可燃性の部分から十分離して設置する。

火災や機器過熱によるやけどの原因になります。

禁止

温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取り付けない。

温度調節が正しく行われず火災の原因になります。

特殊な場所は避ける

禁止

乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しない。

植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。

浴室など水のかかる場所に設置しない

水ぬれ禁止

浴室など高温・多湿・水のかかる場所には設置しない。また、上に花びんや金魚ばちなどを置かない。

漏電して感電・火災の原因になります。

壁に掛けたり、机や台にのせて使用しない

禁止

壁に掛けたり、机や台にのせて使用しない。

落下や転倒によりけがの原因になります。

水平な所に設置する

必ず行う

機器は水平な所（確実に設置できる所）に設置する。

機器が傾くと温風の方向が変わり、温風が当たる部分が変色やヒビ割れすることがあります。

スプレーや化学薬品を使用する場所に設置しない

禁止

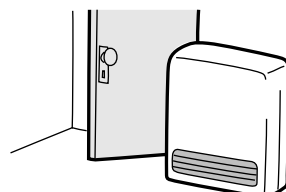
スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所（理・美容院や、メッキ・塗装工場など）では使用しない。

機器の故障や、有害なガスや腐食性ガスの発生により健康を害したり、金属がさびたりする原因になります。

ドアの近くに置かない

禁止

ドアの近くなどに置かない。

機器の転倒や、やけどなどのおそれがあり危険です。

油成分が浮遊している場所では使用しない

禁止

機械油や、天ぷら油など油成分が浮遊している場所に置かない。

機器の樹脂がヒビ割れすることがあります。

段差のある床面に設置しない

禁止

段差のある床面に設置しない。

温風が当たる部分が変色やヒビ割れすることがあります。

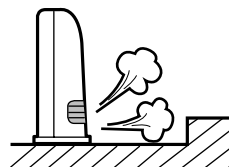
●点検・お手入れ

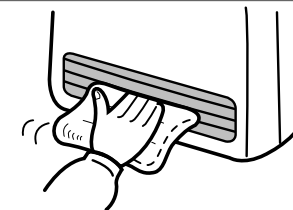
温風吹出し口のお手入れ

掃除する

1ヵ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ずルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。温風吹出し口のルーバーを強く押さえたり、衝撃を加えたりしますと、ルーバーが折れ曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますのでご注意ください。

けがに注意

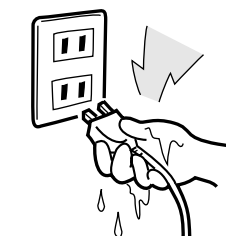
禁止

点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。

けがの原因になります。

電源プラグのあつかいに注意

プラグをコンセントから抜く

点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。

感電やけがをすることがあります。

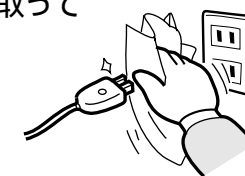
必ず行う

電源プラグの刃や刃の取り付け面のほこりは、よく拭き取ってください。

電気絶縁が低下し火災の原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグは、ぬれた手で触らないでください。

感電ややけがをすることがあります。

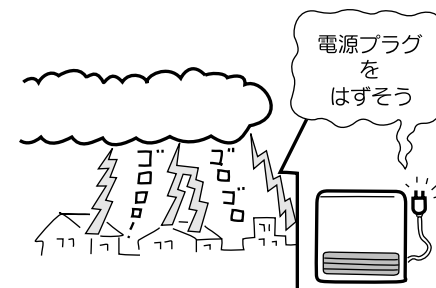
お願い

雷に注意

プラグをコンセントから抜く

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

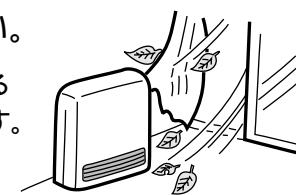
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

機器に強い風を当てない

禁止

強い風の吹き込むところでは使用しないでください。

炎が風で消えることがあります。

結露に注意

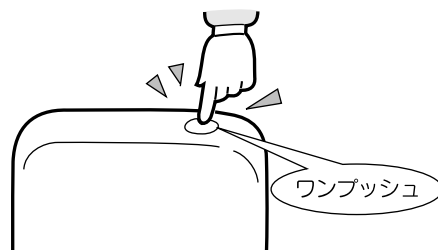
換気する

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは換気をしてください。

壁や天井が結露する場合や、OA機器等に機能障害が生じる場合があります。

機能と特長

このガスファンヒーターは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
これらの機能をじょうずにお使いの上、あなたのお部屋で活躍させてください。

簡単操作の
ワンプッシュ点火・記憶機能付

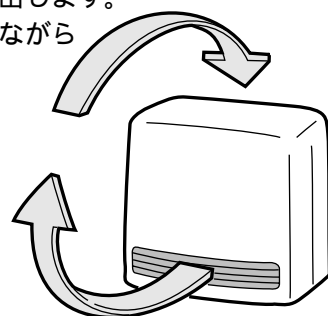
運転・停止は運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。
運転スイッチを切ってもマイコンが設定室温、ロックの選択などを記憶して、再設定の手間を省きます。

くわしくは 18・19・20・24ページ

暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ
おはよう、おやすみタイマー付

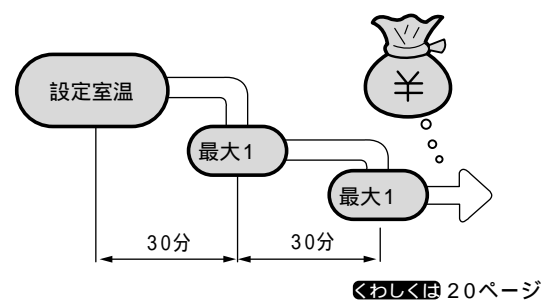
デジタル表示おはようタイマーでセットらくらく !!
くわしくは 21・22ページ

おやすみタイマーのセットで、暖かい部屋でおやすみになれます。
（1時間で自動停止します。）
くわしくは 23・24ページ

足もとから暖かい
温風下吹出し

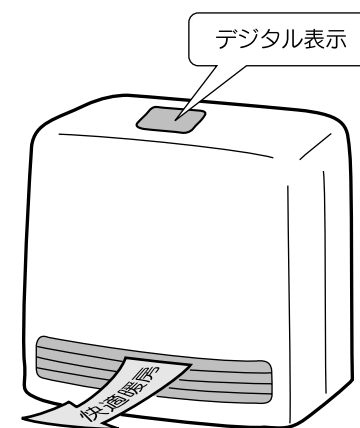
温風は、足元から吹き出します。
部屋の空気を循環させながら
暖房するので
むらがなく快適です。

快適性を損なわない経済暖房
オートセーブ運転機能付

室温が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅で、2回にわたり設定室温を自動的に下げます。

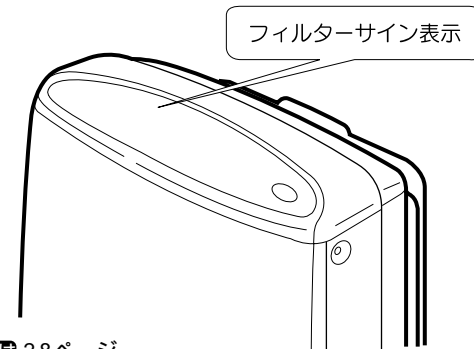
くわしくは 20ページ

お子様のいたずらを防止
ロック機能付

運転中にロックをセットしますと運転スイッチおよび空清スイッチ（空清単独運転の場合）の停止操作以外は操作できません。
くわしくは 20ページ

比例制御で快適暖房
室温調節・室温表示機能付

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能（ガス比例制御式）が、ガス量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温、現在室温は、デジタルで表示します。
くわしくは 19ページ

また、表示部は室温のほか、おはようタイマーの設定時間や異常時の故障内容などの情報を表示し、お知らせします。
くわしくは 21・22・33・34ページ

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせする
フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせするフィルターサイン機能が付いています。
サインが点滅したら、エアフィルターの掃除を !!

くわしくは 28ページ

お部屋はいつもさわやか
空気清浄機能付（能力切換付）

電気集じん式の空気清浄ユニットで花粉、空気中のチリやほこりを取り除き、お部屋はいつも快適（ニオイを除去する脱臭機能付）。また、空気清浄運転単独使用もできますので一年中ご使用になれます。（暖房、空気清浄同時運転中は、能力の切り換えができません。）
※空気清浄機では、タバコに含まれる有害物質（一酸化炭素など）は除去できません。
※空気清浄機能は、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。
くわしくは 25・26ページ

臭いを除去する
脱臭フィルター（交換時期約3年）

臭いを除去する脱臭機能を持っています。光触媒作用により臭いの成分を分解します。（脱臭性能を維持するために、1ヶ月に1回、3時間程度の天日干しをしてください。）
※脱臭フィルターは、通常3年が目やすの消耗品です。
※脱臭フィルターは、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。
くわしくは 15・30・37ページ

もしものために
安全装置付

使用中の万一の事故を未然に防ぐ各種安全装置付です。
- 不完全燃焼防止装置
- 立消え安全装置
- 空気清浄回路安全装置
- 過電流防止装置
- 過熱防止装置（サーミスター）
- 停電時安全装置
- 過熱防止装置（温度ヒューズ）
- 転倒時ガス遮断装置

8種類の安全装置付
くわしくは 33・34ページ

各部のなまえとはたらき

ガスファンヒーターの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

〈機器本体〉

〈背面〉

エアフィルター

空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。

くわしくは 28ページ

取っ手

機器を移動するときに使用します。

集じん板

空気中のチリ、ほこりをキャッチし、お部屋の中を快適にします。

くわしくは 29ページ

脱臭フィルター

タバコなどの臭いを取りのぞきます。

（付属品です。設置時に取り付けてください。）

くわしくは 15・30・37ページ

空気清浄ユニット

脱臭フィルターお手入れラベル

ガス接続ご注意ラベル

感温部

お部屋の温度を検知します。

アース端子

アース線を接続される場合、この⊕ネジを使用してください。

銘　板

ガス・電源の種類が表示してあります。

くわしくは 2ページ

ガス接続口

強化ガスホースの接続口です。（自在型）

くわしくは 16ページ

電源コード・プラグ

AC100V 50/60Hz用です。

くわしくは 16ページ

各部のなまえとはたらき

〈操作・表示部〉

空清ランプ

空気清浄運転中に点灯〔緑色〕します。

〔強〕単独運転の強運転中に点灯します。
〔弱〕単独運転の弱運転中に点灯します。
〔暖房連動〕空気清浄と暖房の同時運転中に点灯します。

くわしくは 25・26ページ

おやすみスイッチ・ランプ

おやすみタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。
セット時ランプ〔緑色〕が点灯します。

くわしくは 23・24ページ

フィルターサイン

フィルターのほこり詰まりをお知らせします。
〔赤色点滅〕

くわしくは 28ページ

設定室温ランプ 現在室温ランプ おはよう表示ランプ

表示部の内容をお知らせします。

くわしくは 19・21・22ページ

オートセーブランプ

オートセーブ運転中に点灯〔緑色〕します。

くわしくは 20ページ

運転/燃焼ランプ

〔緑色〕暖房運転中および、おはようタイマーの予約中に点灯します。
〔赤色〕燃焼中に点灯します。

くわしくは 18・21ページ

運転スイッチ

暖房の運転・停止をするためのスイッチです。
タイマー運転の取り消しもできます。

くわしくは 18・22・23ページ

空清スイッチ

空気清浄運転をセットまたは取り消すスイッチです。

くわしくは 25・26ページ

おはようスイッチ・ランプ

おはようタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。
セット時ランプ〔緑色〕が点灯します。

くわしくは 21・22・24ページ

室温/時間調節スイッチ

設定室温・おはようタイマー設定時間を調節するスイッチです。

くわしくは 19・21～24ページ

表　示　部

設定室温・現在室温・おはようタイマー設定時間を表示します。

くわしくは 19・21・22ページ

また、異常時には安全装置の作動内容を表示します。

くわしくは 33・34ページ

ロックスイッチ・ランプ

ロックをセットまたは取り消すスイッチです。
セット時ランプ〔緑色〕が点灯します。

くわしくは 20ページ

機器の設置

ガスの種類によって接続方法が違います。
必ずお守りください。

設置前の準備と確認

●梱包をすべて取り除いてください。

各部分のあて紙や包装部材をすべて取り除きます。
ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。必ず取り外して使用してください。

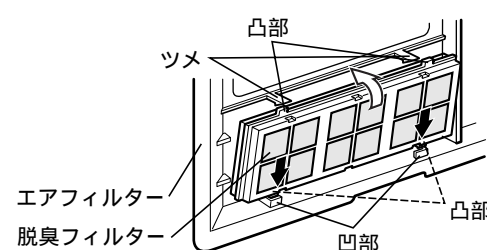
●脱臭フィルターを取り付けます。

取り付けかた（交換のしかた）

1 エアフィルターを外す。

2 脱臭フィルターをポリ袋から出し、エアフィルターに取り付ける。

●脱臭フィルターに上下左右（裏表）はありません。
●脱臭フィルターの凸部をエアフィルターの凹部へ入れ、ツメにセットしてください。
●外す時は、ツメ側から外してください。

凸部
ツメ
エアフィルター
脱臭フィルター
凸部
凹部

3 エアフィルターを取り付ける。

お願い

●脱臭フィルターは必ずポリ袋から取り出してセットしてください。
●脱臭フィルター交換の目やすは、お手入れをしている場合は約3年です。 くわしくは 30ページ
●エアフィルターを確実に取り付けないと安全装置が働き運転しないことがあります。 くわしくは 28ページ

設置場所について

●火災予防のため、次のことを必ず守ってください。

⚠注意

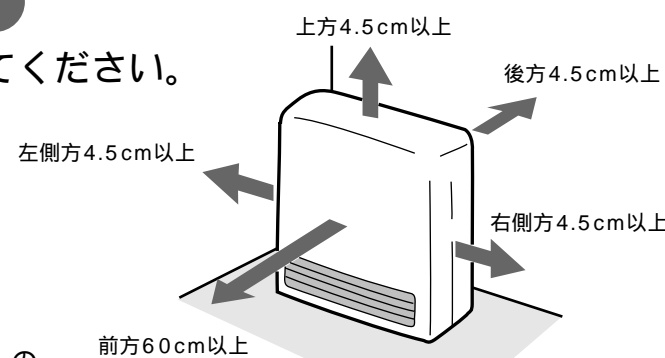
必ず行う

周囲の可燃物からは、じゅうぶんに離して設置してください。

上方4.5cm以上
後方4.5cm以上
左側方4.5cm以上
右側方4.5cm以上
前方60cm以上

機器の前方は、60cm以上　後方は、　4.5cm以上
上方は、4.5cm以上　両側方は、4.5cm以上
燃えやすいものから離してください。（尚、エアフィルターの脱着のためには、上方30cm以上の空間が必要です。）また、じょうぶで水平な場所に置いてください。

⚠注意

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いて水平にしてください。
温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。

禁止

機器前方に機器設置面より高い段差がある場合は、機器を使用しないでください。
温風が段差にあたり変色するおそれがあります。

●機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
●機器の後方が壁に近いと、安全装置が働いて運転が停止することがあります。（後方は4.5㎝以上壁から離してください。）

ガスの接続

ガスの接続は販売店にご依頼ください。

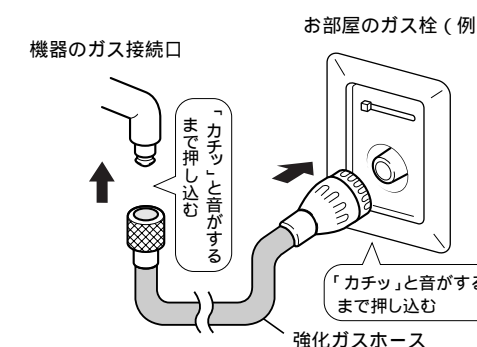
⚠警告

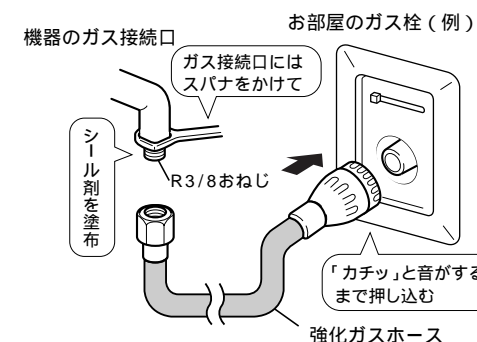
必ず行う

●ガスの接続は、必ず強化ガスホースを使用してください。
●強化ガスホースの長さは、ガス種によって異なります。決められた長さ以下で接続して下さい。

くわしくは 37ページ

●LPガス・12A・13Aの場合

ガス接続は、小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）を使用します。
●機器にはあらかじめ小口径迅速継手用プラグが取り付けられています。
●LPガス用機器にはLPガス用を、12A・13A用機器には12A・13A用の小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）を使用してください。
●機器のガス接続口、ガス栓ともに「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

●その他のガスの場合

ガス接続は、都市ガス用強化ガスホースを使用します。
●機器と強化ガスホースはネジ接続を行います。
●機器のガス接続口にシール剤を塗布し、強化ガスホースのネジ金具を締め付けてください。このとき、ガス接続口にスパナなどをかけて固定し、接続口に無理な力が加わらないようにしてください。
●ガス栓に「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

お願い

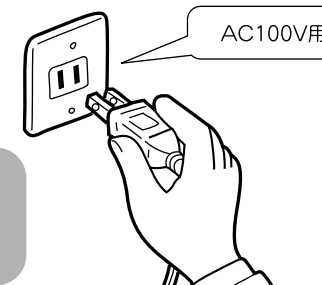
●強化ガスホースは継ぎ足して使用しないでください。
●ヒビわれたりして古くなった強化ガスホースは、必ず取り替えてください。
●強化ガスホースが、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く接続してください。
●強化ガスホースは、温度の高いところに触れたり、上に物を載せたりしないでください。
●強化ガスホースは、他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
●ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならない時は、キャップをガス接続口にはめてください。

●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へ連絡してください。

電源の接続

●電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

お願い

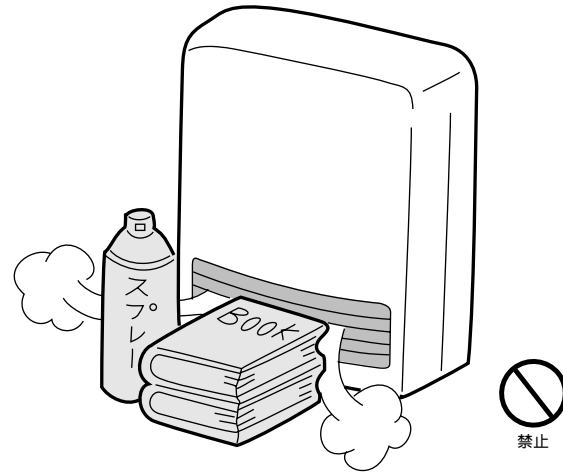
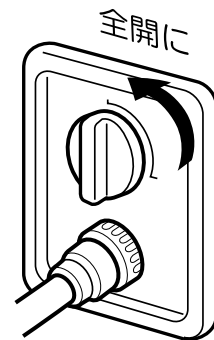
●電源コードは温風吹出し口の前を通したり、機器の下を通さないでください。

初めてお使いになるときは

運転前の準備と確認

⚠警告

確認する

1 機器の近くにスプレー缶や燃えやすいものがないことを確認します。

禁止

2 ガス・電源の接続が確実であることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

お部屋のガス栓（例）

お願い

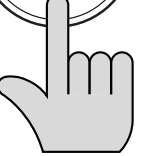
●本製品は家庭用なので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

暖房運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。
お使いになられるときは、1～8ページの「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

暖房運転のしかた

●運転スイッチを押します。

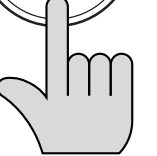
●運転/燃焼ランプが緑色に点灯します。
●対流ファンが回転します。
●「5～10秒」程で点火し、運転/燃焼ランプが緑色から赤色にかわり、バーナーに点火したことをお知らせします。

お願い

●初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。運転操作後、約30秒たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します（デジタル表示部が「11」の点滅表示）。そのときは、運転スイッチを押して点滅表示を解除後、再度運転操作を行ってください。

●点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは機器内部の金属が膨張・収縮して発生する音ですので心配はありません。
●消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。
●強化ガスホースを脱着した場合は強化ガスホース内に空気が入るため、運転開始時にいったん着火してから火が消えることがあります。このようなときには再点火機能（12A・13A,LP専用）によって自動的に1回だけ再点火動作を行います。（再点火で火がついたときには、運転/燃焼ランプが緑→赤→緑→赤に点灯します。）それでも火がつかないときには、表示部が「11」の点滅表示となり機器が停止します。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

●運転/燃焼ランプが消灯します。
●消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。

⚠注意

禁止

燃焼中、電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。
機器の故障の原因になります。

●ロックがセットされているときは、停止しても「ロック」ランプは点灯しつづけ、ロックは取り消されません。
くわしくは 20ページ

室温調節のしかた

室温調節のしかた

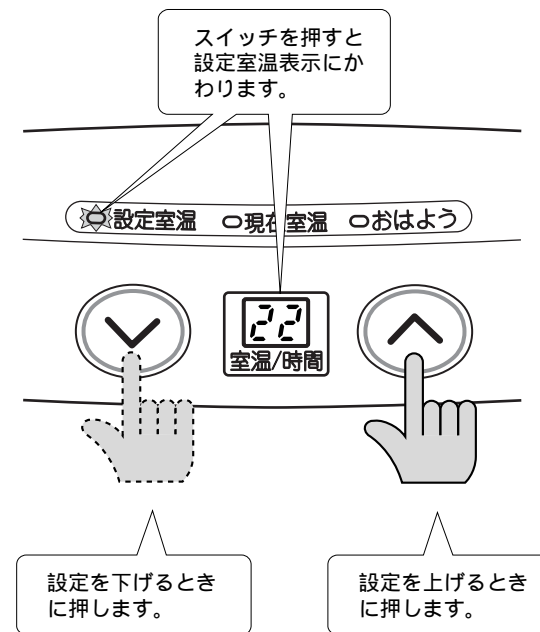
室温表示・室温の設定および変更は、暖房運転中しかできません。

●室温調節スイッチを押し、室温を設定します。

●「∨」スイッチまたは「∧」スイッチを押すと設定室温表示にかわります。
初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。

●表示部を見ながら室温調節スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
設定室温は「L」（約10℃）「16」〜「26」「H」（連続して強燃焼）の範囲でセットできます。

●約10秒経過すると表示は現在室温にもどります。
現在室温は「L」（0℃以下）、「1」〜「30」及び「H」（31℃以上）の範囲で表示します。

●一度セットした設定室温はマイコンが記憶しています。

お願い

●お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。
また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。

●室温表示は、機器裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の実際の温度とは多少異なる場合があります。表示される室温は、目やすとしてください。特に、機器消火後しばらくして再度暖房運転した場合は、点火後3〜4分間現在室温が高く表示されることがあります。

ロックのしかた

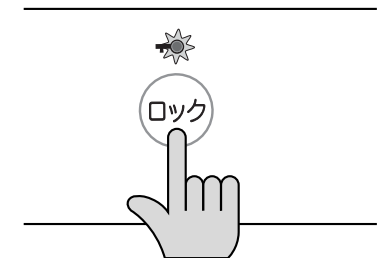
ロックのしかた

小さなお子さまのいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

●「ロック」スイッチを押します。

「ロック」ランプ〔緑色〕が点灯します。

●ロックの取り消しかた

「ロック」スイッチを1秒以上押してください。
（「ロック」ランプが消灯します。）

●運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチおよび空清スイッチ（空清単独運転の場合）の停止操作以外はできなくなります。
●停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
●「ロック」ランプ点灯中に暖房運転する場合は、ロックを取り消してから運転スイッチを操作してください。
●電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも、ロックの状態を記憶しています。

オートセーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転する目的で、室温が設定室温に達したら、機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

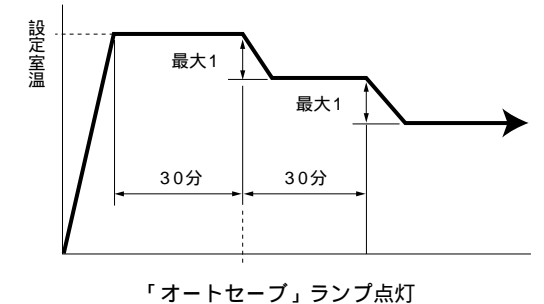
●現在室温が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅（最大1℃）で、2回にわたり設定室温を自動的に下げます。

●オートセーブ運転になると「オートセーブ」ランプが点灯し、オートセーブ運転中であることをお知らせします。

●暖房運転を開始し、数分経過した時の設定室温が「L」、「16」の場合および「26」、「H」の場合には、オートセーブは働きません。

●オートセーブ運転中は、現在室温が設定室温より低く表示されることがありますが、故障ではありません。

オートセーブ

ロック

おはようタイマー運転のしかた

おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間（何時間後）に暖房運転を開始するようにタイマーをセットできます。

（例）現在の時刻　［夜］午後10：30
　　運転開始時刻［朝］午前　6：00　この間は7時間30分後なので

タイマーは 7.5 に合せます。

＊設定時間は0.5時間（30分）から24時間まで可能です。
10時間までは0.5時間単位、10時間以上は1時間単位で設定できます。

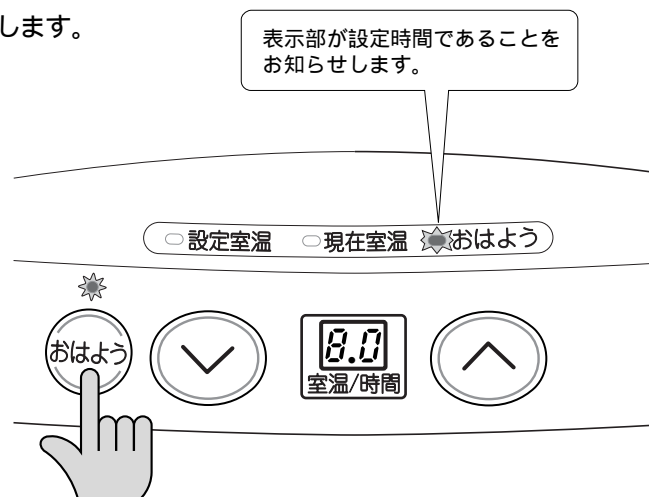
1 おはようタイマー運転の前に確認してください。

●お部屋のガス栓は全開にしてください。
●室温調節は、セットされていますか。（セットしていないときは、19ページをごらんください。）
●温風方向に障害物や可燃物はありませんか。（特に、温風がじかに身体に当たらないようにしてください。）

2 「おはよう」スイッチを押します。

●「おはよう」ランプと運転/燃焼ランプ（緑色）が点灯します。
●「おはよう」表示ランプが点灯し、表示部に設定時間が点灯します。
●初めてセットするときは、表示部が

8.0 を表示します。

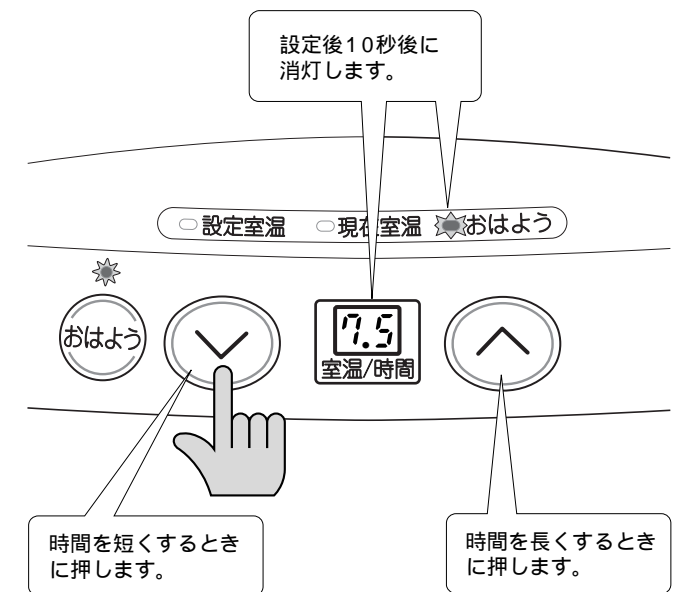
次回からは前回セットした時間を表示します。
●おはようタイマーは、暖房運転中でも停止中でもセットできます。
（暖房運転中にセットしますと、「おはよう」スイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転/燃焼ランプが赤色から緑色に変わります。）

お願い

●おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときは表示部が「 00 」の点滅をします。運転スイッチを押して「 00 」を解除後再操作をしてください。

3 設定時間を合せます。

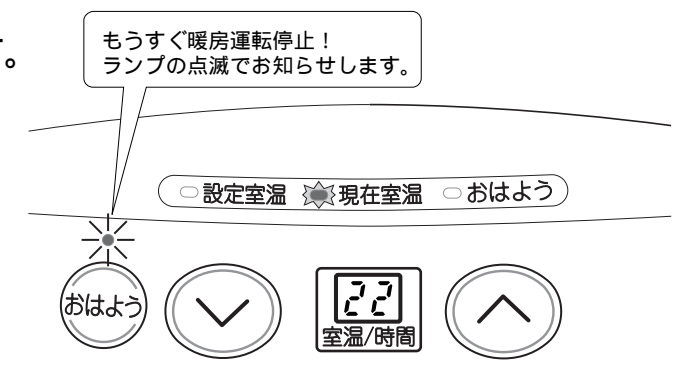
●「∨」スイッチを1回押し、表示部を

7.5 にします。

●設定時間を合せたあと、10秒後に表示部と「おはよう」表示ランプは消灯します。
（消灯後「∨」または「∧」スイッチを1回押すと残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がかわります。）

4 設定時間経過後、暖房運転を開始します。

●運転/燃焼ランプ（赤色）が点灯します。

5 約1時間経過後に暖房運転を停止します。

●暖房運転を停止する前（約55分経過後に）「おはよう」ランプの点滅で、約5分後に自動的に暖房運転を停止することをお知らせします。
●停止すると、「おはよう」ランプは点滅しつづけ、運転/燃焼ランプは消灯します。（ロックがセットされていれば、「ロック」ランプは点灯しています。）
●運転スイッチを押すと「おはよう」ランプは消灯します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを再度押すか、運転スイッチを押します。
予約が取り消され、ランプが消灯します。
（ロックがセットされているときは、ロックを解除してから操作してください。）

●おはようタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26°Cの設定で運転します。

お願い

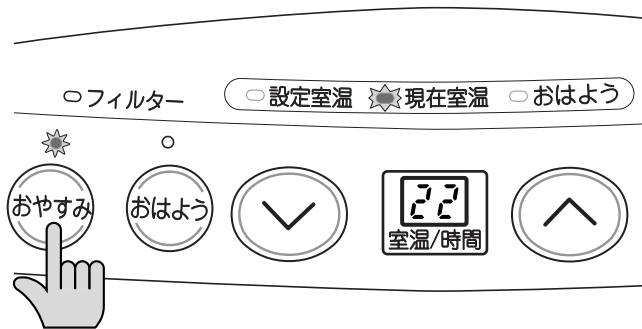
●タイマー運転待機中に転倒したときは、デジタル表示部が「 03 」の点滅表示となり、タイマー運転しない場合があります。（転倒したときは機器を起こした後）運転スイッチを押して「 03 」を解除後再操作をしてください。

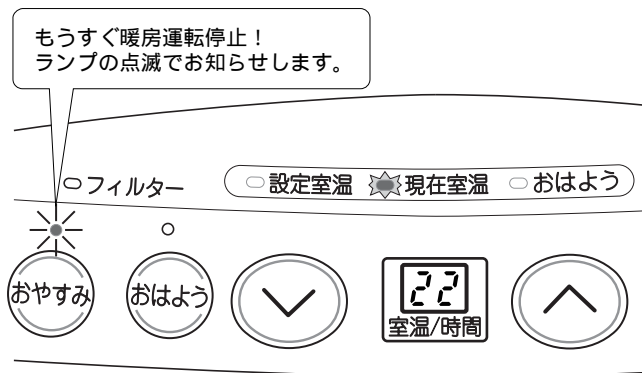
おやすみタイマー運転のしかた

おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしたままおやすみになりたいときは、おやすみ前にセットしておくと1時間後（「おやすみ」スイッチを押してから）に暖房運転を自動的に停止します。

1 「おやすみ」スイッチを押します。

●「おやすみ」ランプが点灯しセット完了です。
●おやすみタイマー運転は、暖房運転中でも停止中でもセットできます。
●機器停止中にセットしたときは、セット後すぐに暖房運転を開始します。

2 1時間経過後に暖房運転を停止します。

●暖房運転を停止する前（約55分経過後）に「おやすみ」ランプの点滅で約5分後に自動的に暖房運転を停止することをお知らせします。
●停止すると、ランプ類はすべて消灯します。
（ロックがセットされていれば、「ロック」ランプは点灯しています。）

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

運転スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。

⚠注意

禁止 **おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。**

●おやすみタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

おやすみとおはようの組み合せタイマー運転について

おやすみタイマー運転とおはようタイマー運転は組み合せてご使用になれます。

おやすみタイマー運転中に「おはよう」スイッチを押します。

●おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。
（おはようタイマーの設定時間を合せたあと、10秒経過すると表示は現在室温にかわります。その後「∨」「∧」スイッチを押すと設定室温がかわります。）

おはようタイマー運転の待機中に「おやすみ」スイッチを押します。

●燃焼を開始し、おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

「おやすみ」スイッチを押します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを押します。

記憶機能

設定室温およびおはようタイマー運転の設定時間は、一度セットすればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するときに同じ設定であれば、あらためて設定する必要はありません。

空気清浄運転のしかた

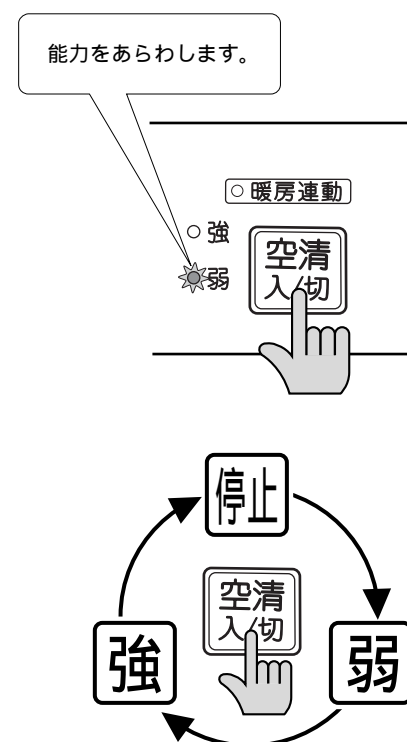
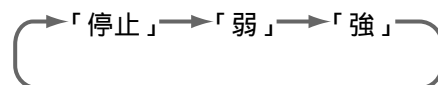
空気清浄機能により、室内のチリ、ほこりやタバコの臭いなどを除去します。
能力切換により、2段階に調節できます。（単独運転の場合）
※タバコに含まれる有害物質（一酸化炭素など）は除去できません。

空気清浄単独運転のしかた

1 空清スイッチを押します。

●空清ランプの「弱」〔緑色〕が点灯し、能力「弱」で
空気清浄運転をします。

2 空清スイッチを押します。

●空清ランプ〔緑色〕が「弱」から「強」に切り換わり、
能力「強」で空気清浄運転をします。
●空清スイッチを押すごとに運転モードがかわります。

■空気清浄単独運転の取り消しかた

空清スイッチを押し、空清ランプを消灯させます。
（能力「弱」からは2回、能力「強」からは1回の操作で運転が停止します。）

ロック中に停止する場合

●ロックをセットした場合には、空清スイッチを押すと、能力「弱」からでも能力「強」からでも一回の操作で運転が停止します。

空気清浄単独運転中に暖房運転する場合

●運転スイッチを押します。自動的に暖房・空気清浄の連動運転となり、空清ランプ〔緑色〕が「弱」または「強」から「暖房連動」に切り換わります。（空気清浄能力の切り換えはできません。）

お願い

●空気清浄ユニット内に異物（特に金属）を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

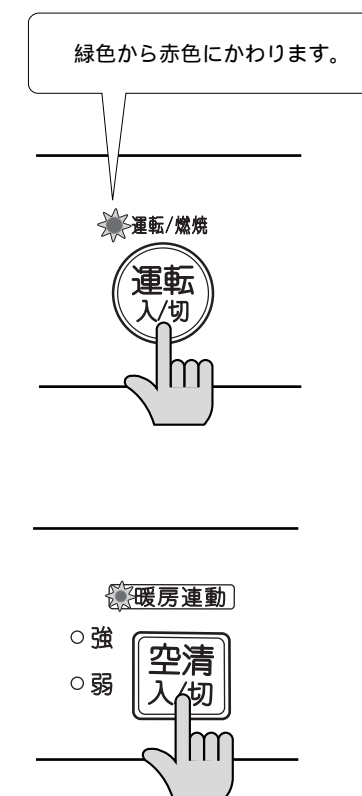
●エアフィルターや集じん板の取り付けが不じゅうぶんですと、空清ランプ（「弱」、「強」、「暖房連動」のいずれか1箇所）が点滅し、空気清浄運転を開始しないことがあります。
●加湿器と併用して使用した場合や、極端に湿度の高い場所で使用した場合、結露し安全装置が働いて運転が停止することがあります。（デジタル表示部が「E7」の点滅表示）。そのときは機器を停止させ、加湿器の使用をやめるなどして、室内の湿度を下げてから再度操作してください。
●アース線を接続する場合は機器本体の背面にあるアース端子（アース専用⊕ねじ）を使用してください。
（この機器を湿っている場所で使用する場合はアースが必要です。）

暖房・空気清浄同時運転のしかた

1 運転スイッチを押します。

●運転/燃焼ランプが緑色に点灯し、点火後緑色から
赤色に変わり、暖房運転を開始します。
●表示部には、現在室温が表示されます。

2 空清スイッチを押します。

●空清ランプの「暖房連動」〔緑色〕が点灯し、
空気清浄運転を開始します。
（空気清浄能力の切り換えはできません。）

■空気清浄運転の取り消しかた

空清スイッチを再度押します。空清ランプの「暖房連動」が消灯し、
空気清浄運転が停止します。（暖房運転はそのままです。）

■暖房運転と空気清浄運転の取り消しかた

運転スイッチを再度押します。暖房運転と空気清浄運転が同時に停止します。（この場合、暖房再運転時には、空気清浄も同時運転します。）

⚠警告

必ず行う

空気清浄機能は、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。

●暖房・空気清浄同時運転中に運転スイッチを押し停止させますと空気清浄運転も自動的に停止します。暖房再運転時には空気清浄運転も同時に開始しますが、空気清浄運転を停止した状態で、運転スイッチを押し暖房運転を停止させますと、再運転時に空気清浄運転は開始しません。
●空気清浄単独運転をした後で、運転スイッチを押すと、自動的に暖房・空気清浄の連動運転となります。
●空気清浄運転中にわずかに「シャー」音やオゾンのにおいのすることがありますが、異常ではありません。
●暖房・空気清浄同時運転中は、空気清浄能力の切り換えはできません。暖房運転を優先します。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。

⚠警告

●エアフィルター、集じん板、脱臭フィルターの脱着以外は、絶対に分解しないでください。
●修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
異常動作してけがや事故の原因となります。

日常の点検

点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。

お願い

●日常の点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、機器がじゅうぶんに冷えてから行ってください。
●機器本体には安全に関するご注意ラベルが張り付けてあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

お手入れ

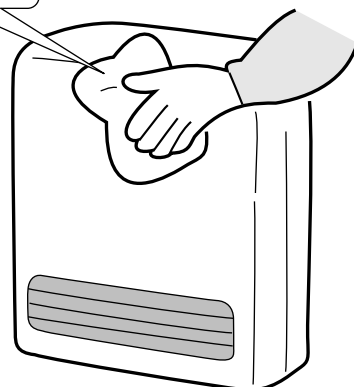
お願い

●お手入れの際は、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●機器のお手入れ（1ヵ月に1回程度）

汚れたらそのつどお手入れをしてください。
●やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

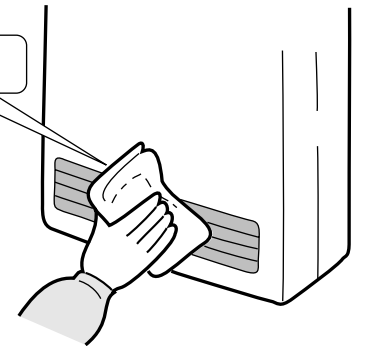
お願い

●化学ぞうきんやアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは、絶対に使用しないでください。塗装の色があせたり、樹脂製の部品が変色したりします。

●温風吹出し口のお手入れ（1ヵ月に1回程度）

⚠注意

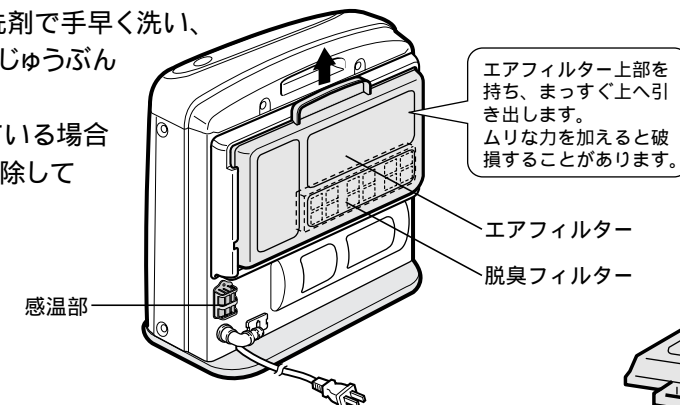
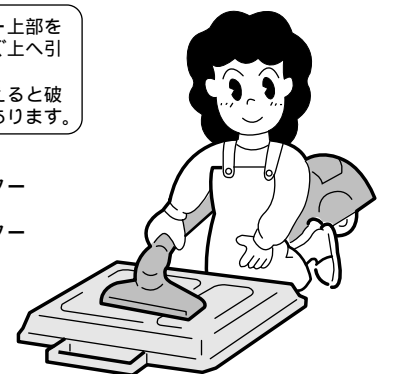
1ヵ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
●温風吹出し口のお手入れは、ルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。
●温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしないでください。
ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがあります。

●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

やわらかい布

お願い

●化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対に使用しないでください。

●エアフィルター・感温部のお手入れ（1ヵ月に1回程度）

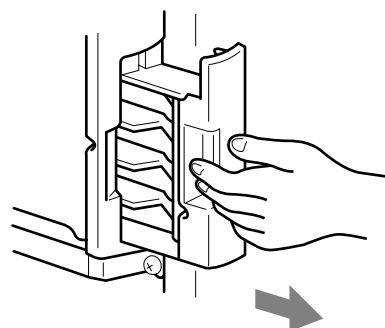
●1ヵ月に1回程度は、掃除をしてください。
●フィルターサインが点滅したときは、必ずエアフィルターの掃除をしてください。
●エアフィルターのお手入れは、運転を停止させ、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。
●電気掃除機のブラシなどを使ってほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取り外し、はたきややわらかいブラシなどで、詰まっているほこりを取り除いてください。
●油などでとくにひどい汚れが付着しているときは、エアフィルターを取り外し、内側に取り付けた脱臭フィルターを外してから台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。
●感温部にほこりが付いている場合は、電気掃除機などで掃除してください。

●エアフィルターや集じん板を取り外したまま暖房運転すると機器の故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットしてください。
●エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があったりしたときは、機器内が異常に過熱します。フィルターサイン点滅後も暖房運転を続けると、機器が自動的に暖房運転を停止することがあります。
●エアフィルターが浮いていたり、組み付けが不じゅうぶんだったりすると、空清ランプが点滅して空気清浄運転をしないことがあります。
●エアフィルターの網部に水が付着していると、ほこり詰まりと同じ状態となり暖房運転しないときがあります。お手入れ後の水気はじゅうぶんにきってください。
●感温部にほこりが付いたまま暖房運転しますと、室温調節制御が悪くなることがあります。

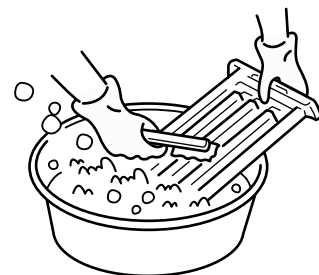
日常の点検とお手入れ

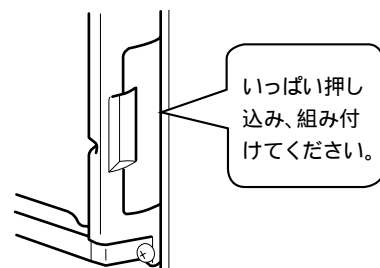
●集じん板のお手入れ

この空気清浄装置は、空気清浄ユニットの集じん板に空気中のチリ、ほこりなどを付着させ空気を清浄しますので、集じん板のお手入れが必要です。1ヵ月に1回以上は集じん板を取り外し掃除をしてください。
掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1　集じん板を取り出します。

●集じん板の取っ手を引っ張り、取り出します。

2　集じん板の汚れを落とします。

●中性洗剤を溶かした水にひたして歯ブラシなどで汚れを落としてください。（手袋などを着用し、ケガのないようご注意ください。）

3　もとどおりに組み付けます。

●集じん板は、じゅうぶん乾かしてから組み込んでください。
●集じん板は、奥までいっぱい押し込んでください。

お願い

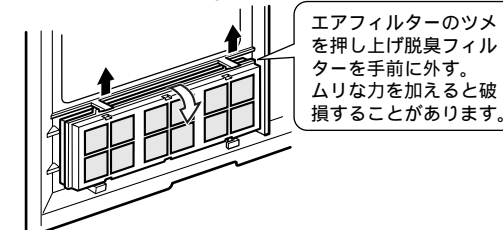
●集じん板を、濡れたまま組み込み、空気清浄運転すると「ジー」という放電音がし機器の故障の原因になります。必ずじゅうぶん乾かしてから組み込んでください。
●集じん板に、換気扇などに使用するスプレーコートは使用しないでください。

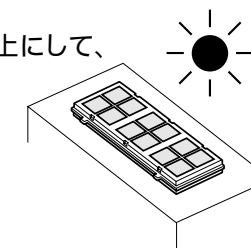
●空気清浄運転中、わずかに「シャー」音や、オゾンのにおいがすることがありますが異常ではありません。
●集じん板は、いっぱい押し込み、組み付けてください。浮いていたり組み付けが不じゅうぶんだったりすると空清ランプ（「弱」、「強」、「暖房連動」のいずれか1箇所）が点滅して、空気清浄運転をしないことがあります。

●脱臭フィルターのお手入れ（1ヵ月に1回程度）

この脱臭フィルターには活性炭と酸化チタンが使われています。
酸化チタンの光触媒作用により臭いの成分を分解しますので、脱臭性能を維持するために、1ヵ月に1回、3時間程度の天日干しをしてください。
ほこりなどが付着している場合は、脱臭フィルターの表面を電気掃除機などで掃除をしてから天日干しをしてください。

1　エアフィルターを外す。

2　エアフィルターから脱臭フィルターを外す。

3　脱臭フィルターを天日干しする。

晴れた日に汚れた面を上にして、水平な所に3時間程度おいてください。

4　もとどおりに取り付けます。（15ページ参照）

汚れのひどい場合（台所の近くでお使いの場合、たばこを多く吸われる場合など）には1カ月に数回の天日干しを定期的に行ってください。

脱臭フィルターの掃除のご注意

注意

●脱臭フィルターは衝撃に弱いので、掃除機の吸い口で押さえすぎたり、落としたりしないでください。脱臭フィルターが破損します。

水ぬれ禁止

●脱臭フィルターは水に弱いので、水洗いなどは絶対にしないでください。脱臭フィルターを傷め、性能を悪くします。
●雨に濡れた場合は、すみやかに自然乾燥させてください。（ヘアードライヤー、電子レンジなどは使用しないでください。脱臭フィルターが変形します。）

分解禁止

●脱臭フィルターは分解しないでください。

●脱臭フィルターの交換（約3年に1回程度）

■交換時期について

フィルターの交換時期は使いかたや設置場所により異なりますが約3年が交換の目やすです。

●においが取れにくくなった時は3年以内でも早目に交換してください。

●脱臭フィルターは不燃物として廃却してください。

■交換フィルターについて、別売品（37ページ）をお読みください。

■交換のしかた

●15ページの「脱臭フィルターの取り付けかた（交換のしかた）」をお読みください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

	現　　象	点検のポイント	くわしくは
暖房	**運転スイッチを押しても暖房運転しない** （運転/燃焼ランプが緑色に点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。	16ページ — — 20ページ
暖房	**点火しない** （運転/燃焼ランプが赤色に点灯しない）	●お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ●ガス管（強化ガスホース）内に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。	17ページ 18ページ ※1
暖房	**使用中に消火する**	●エアフィルターにほこりがたまっていませんか。（フィルターサインが点滅していませんか。） ●温風吹出し口がふさがれていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。	28ページ 15ページ ※1
暖房	**よく暖まらない**	●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は、全開になっていますか。 ●機器の前方60cm以内にものが置いてありませんか。 ●感温部にほこりが付いていませんか。 ●お部屋の大きさと機器の仕様（暖房の目やす）が合っていますか。	19ページ — 17ページ 15ページ 28ページ 37ページ
暖房	**ガス臭い**	●強化ガスホースの接続は確実にされていますか。 ●強化ガスホースがいたんでいませんか。	16ページ 16ページ
空気清浄	**空清スイッチを押すと空清ランプ（いずれか1箇所）が点滅する**	●エアフィルターが正しくセットされていますか。 ●集じん板が正しくセットされていますか。	28ページ 29ページ
空気清浄	**においや煙がとれにくい**	●脱臭フィルターが汚れていませんか。 （脱臭フィルターを掃除し、天日干しを行う。それでも変わらないときは、新しいフィルターと交換する。）	30ページ

※1　お近くのガス事業者に連絡してください。

こんなときは故障ではありません

現　　象	原因と対策
シーズン始めや、長期間運転しなかった後、強化ガスホースを脱着した後になかなか点火しない。	強化ガスホース内に空気が残っているためです。点火（運転/燃焼ランプが赤色に点灯）するまで暖房運転操作をくり返してください。
強化ガスホースを脱着した後の暖房運転開始時に、運転/燃焼ランプが緑→赤→緑→赤に点灯する。	強化ガスホース内に空気が入ったことにより、再点火機能（12A・13A、LP専用）が作動したためです。
初めて暖房運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の暖房運転開始時に、煙やにおいがでる。	機器内部の部品などに付着している油やホコリが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや、停止した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したときに、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
暖房運転中に、「シャー」という音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、停止後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して発生する音です。
暖房運転を停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
暖房運転停止後、再度暖房運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒たってから自動的に点火します。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで暖房運転操作をしたが、点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度暖房運転操作をしてください。
おはようタイマー運転操作をしたのに停止する。	おはようタイマー運転をした場合、1時間たつと自動的に停止します。再度暖房運転操作をしてください。

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。

⚠警告

絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと火災・感電などの原因になります。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。使用中に、機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。

●お部屋の換気不足で不完全燃焼防止装置が作動した後、じゅうぶんにお部屋の換気をせずに再度暖房運転しますと、「11点滅」「12点滅」「14点滅」などを表示して暖房運転をしない場合があります。じゅうぶんにお部屋の換気を行った後、再度暖房運転してください。

安全装置作動時の表示（表示部と運転/燃焼ランプ）	安全装置	働き	原因	処置方法
12（12点滅） 運転/燃焼（赤色点滅）	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め暖房運転を停止します。	しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルターが詰まっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再度暖房運転してください。
	立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えてしまったとき、ガスを止め暖房運転を停止します。	ガス栓が開きたりなかったときや、強化ガスホースを脱着したあとなどにおこります。	点検後、再度暖房運転してください。
11（11点滅） 運転/燃焼（赤色点滅）		点火時、バーナーに着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め暖房運転を停止します。	ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったときなどにおこります。	
03（03点滅） 運転/燃焼（赤色点滅）	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたときに、ガスを止め暖房運転を停止します。（空清単独運転時には作動しません。）	点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたときなどにおこります。	機器を起こした後、再度暖房運転してください。
14（14点滅） フィルターサイン点滅 運転/燃焼（赤色点滅）	過熱防止装置（サーミスター）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め暖房運転を停止します。	エアフィルターが、ほこり詰まりしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく（5～6分）してから再度暖房運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
	過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め暖房運転を停止します。	エアフィルターや、温風吹出し口がふさがれたときなどにおこります。	修理が必要です。**お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
67（67点滅） 運転/燃焼（赤色点滅）	空気清浄回路安全装置	空気清浄回路に異常が起きたときに空気清浄運転を停止します。	空気清浄部には高電圧がかかっています。極端に湿度の高い場所や、加湿器の近くで使用したときなどにおこります。また、長期間集じん板のお手入れをしないときにもおこりやすくなります。	部屋の換気などをして湿度を下げた後、再度空気清浄運転してください。また、集じん板のお手入れ（29ページ参照）も行ってください。それでも安全装置が働く場合は、**お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
（消灯） 運転/燃焼（消灯）	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、暖房および空気清浄運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。**お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
停電時（消灯） 運転/燃焼（消灯） 再通電 00（00点滅） 運転/燃焼（赤色点滅）	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガスを止め暖房運転を停止します。（空清単独運転時には「00」の点滅表示はしません。再通電しても停止したままです。）	停電により停止した。	通電したら再度暖房運転してください。（停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。）

●このほかの表示が出たときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。

●安全装置が作動したあと、点検して再運転しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しない場合）

⚠注意

必ず行う

ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、強化ガスホースを取り外してください。（アース線を接続された場合は、アース線も取り外してください。）

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

●各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
●特にガス接続口や強化ガスホースには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
●湿気やほこりの少ないところに保管してください。
●お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。
●ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

31・32ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

⚠警告

禁止

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所（別添の「連絡先」一覧表ご参照）にご連絡ください。
そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
（1）お名前・ご住所・電話番号・道順（できるだけくわしく）
（2）形式の呼び…機器本体右側面の銘板に記載してあります。
（3）ガスの種類
（4）現象（できるだけくわしく）
（5）訪問ご希望日

●転居されるとき

⚠警告

連絡する

ガスには、都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所または転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、4A・4B・4Cおよび5A・5B、5ANのガス仕様には調整できません。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●保証期間中は
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をごらんください。
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので大切に保管してください。
●保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

●補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。
ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

●点検整備のおすすめ（有料）

●長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。
●「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご用命ください。（有料）
●「点検整備」の内容は、下記の通りです。
①機能部品の点検、確認
②掃除整備

仕様・別売品

仕　様

暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

品　名		RC-337ACD
種　類	燃焼方式	ブンゼン燃焼式
	給排気方式	開放式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続放電点火方式
暖房の目やす	一般木造	9畳まで
	鉄筋および断熱木造	12畳まで
外形寸法(mm)		高さ440×幅410×奥行220（脚部210）
質　量(本体)		8.8kg
電気消費量（50/60Hz）		25/26W（通電時約2/2W）
接　続	ガ　ス	LPガス・12A・13A…小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード） その他の都市ガス…都市ガス用強化ガスホース（R3/8ねじ接続用）
	電　気	AC100V、50/60Hz（電源コード長さ2m）
安全装置		不完全燃焼防止装置(熱電対式)・立消え安全装置(熱電対式) 転倒時ガス遮断装置・過熱防止装置(温度ヒューズ、サーミスター) 過電流防止装置(電流ヒューズ)・停電時安全装置・空気清浄回路安全装置
付属品		取扱説明書(保証書付)・脱臭フィルター

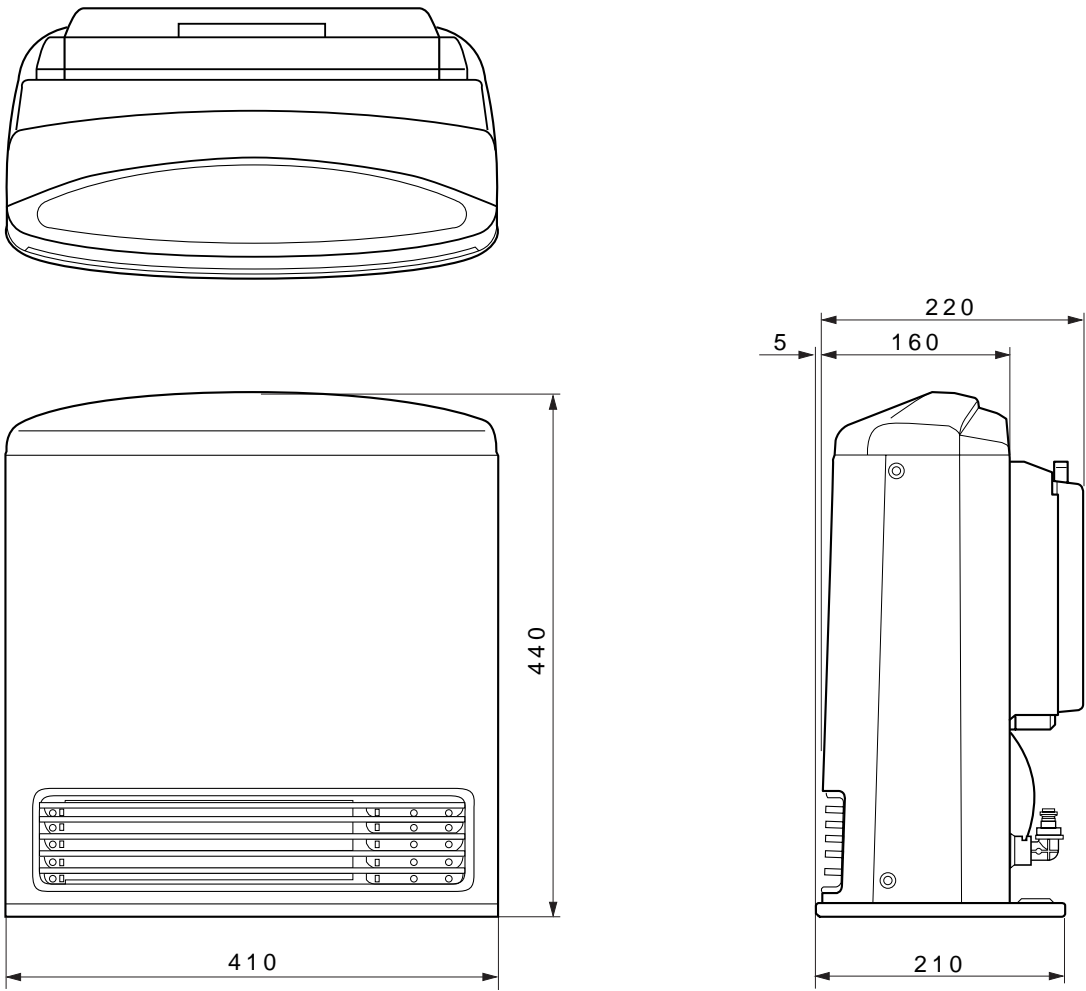
使用ガス・使用ガスグループ		形式の呼び	1時間当たりのガス消費量	強化ガスホースの長さ
都市ガス用	12A・13A	RC-337ACD-1	3.49kW (3000kcal/h) (12A:3.26kW) (2800kcal/h)	5m以下
	13A	RC-337ACD(G)	3.49kW (3000kcal/h)	5m以下
LPガス用		RC-337ACD-2	3.49kW (0.25kg/h)	5m以下

別売品

交換用フィルターは、別売品として用意しています。
お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所でお求めください。

品　名	コードNo.
脱臭フィルター	017-285-000

寸法図

単位:mm

形式の呼び
RC-337ACD-1・2 , RC-337ACD(G)

リンナイガスファンヒーター保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1.保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2.ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧のうえ、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5.保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
(ハ)火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(ニ)一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)本書の提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ト)指定外の燃料、使用電源(電圧)の使用による故障および損傷。
(チ)転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご参照の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日
販売店名 住所 電話番号	扱者印

お客様へ：この保証書をお受け取りになるときにお買い上げ日・販売店・取扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL　代表 052(361)8211

連絡先

支社・支店	電話番号	住所
本社	052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
東日本営業本部	03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
東京支店	03(3471)8481	〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号
神奈川支店	045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東関東支店	043(273)3360	〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6丁目27−5
埼玉支店	048(773)2355	〒362-0073 埼玉県上尾市浅間台1丁目21番地10号
北関東支店	028(655)3220	〒321-0153 宇都宮市北若松原2−1−3
札幌支店	011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
東北支社	022(238)8315	〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5−5
新潟支店	025(247)6610	〒950-0864 新潟市紫竹2丁目1−74
中部支社	052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関西支社	06(6532)3001	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
広島支店	082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号
高松支店	087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九州支社	092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

102700

RC-337-40×01(00)
020400 ◎